

平成31（2019）年度
東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
修士課程（社会情報学コース・特別選考枠）
入学試験問題
専 門 科 目
（平成30年8月20日 14：00～16：00）

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

1. これは、社会情報学コース・特別選考枠の問題冊子である。
2. 本冊子の本文は3ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあつた場合には申し出ること。
3. 解答用紙は5枚ある。第1問・第2問は、問題ごとに解答用紙1枚を使用すること。第3問は、選択した用語ひとつひとつについて、それぞれ1枚ずつの解答用紙を用いること。このほかにメモ用紙が1枚ある。なお、解答用紙のみが採点の対象となる。
4. 解答用紙の上方の欄に、問題の番号（例：第1問）、第3問は問題の番号と選択した用語の番号（例：第3問（18））及び受験番号を必ず記入すること。問題の番号、用語の番号及び受験番号を記入していない答案は無効とする。
5. 解答には必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用すること。
6. 解答は日本語によるものとする。
7. 試験開始後は、中途退場を認めない。
8. 本冊子、解答用紙、メモ用紙は持ち帰ってはならない。
9. 次の欄に受験番号と氏名を記入せよ。

受験番号	
氏 名	

社会情報学（特別選考） 第1問

次の英文を読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

下記出典の文章を掲載しています。

出典 Andrew Marantz, “Mark Zuckerberg’s Apology Tour,” *The New Yorker*. April 16, 2018 に基づく

* pitch 宣伝文句

** Cambridge Analytica データ調査・コンサルティング会社

- (1) 下線部(a)の内容を、全体の文意を踏まえて、400字程度で説明しなさい。
- (2) 下線部(b)について、文中の Facebook の例に沿って 200字程度で説明しなさい。
- (3) 下線部(c)はどのような意味か。あなたの経験を踏まえて 400字程度で説明しなさい。

社会情報学（特別選考） 第2問

学際情報学府入学後の研究計画を 1000 字程度でまとめなさい。ただし、(1) 研究の目的、(2) 意義、(3) 関連研究との関係、(4) 具体的な研究内容について、項目を分けて記述すること。

社会情報学（特別選考） 第3問

以下の（１）～（１８）の中から、3つの番号を選択し、その用語について、それぞれ300字程度で説明しなさい。 ひとつの番号につき、1枚の解答用紙を用いなさい。 その際、必ず選択した番号を解答用紙に明記すること（選択した番号が記載されていない解答は無効とする）。

- (1) 職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止措置
- (2) 医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律
- (3) インターネット上の海賊版対策としてのサイトブロッキング
- (4) ウォーターゲート事件 (Watergate Scandal)
- (5) フィルター・バブル (filter bubble)
- (6) パブリック・リレーションズ (public relations)
- (7) テクノ・ナショナリズム (techno-nationalism)
- (8) 一般特惠関税制度 (Generalized System of Preferences)
- (9) 相互確証破壊 (mutual assured destruction)
- (10) 仮想通貨
- (11) ベーシック・インカム (Basic Income)
- (12) 金融政策
- (13) バンデューラ (Bandura, A.) の観察学習理論
- (14) ペティとカシオッポ (Petty, R. E. and Cacioppo, J. T.) の精緻化見込みモデル
- (15) 培養効果 (Cultivation Effect)
- (16) 環節分化・階層分化・機能分化
- (17) 消費社会論
- (18) グラウンデッド・セオリー・アプローチ